

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州の地域イメージ構築と情報発信事業
事業主体 (連絡先)	南信州広域連合事務局 広域振興係 (TEL 0265-53-7100)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,333,968 円 (うち支援金: 3,330,000 円)

事業内容

・行政と民間が連携し圏域が一体となって地域イメージの構築に向けた、セカンドスクール事業など新たな地域振興に向けた取り組みを地域に定着させていくリーディングプロジェクト事業を展開するもので他のモデルとなる。

◎リーディングプロジェクト

◆摘み草の商品化に向けた取り組み

◆セカンドスクール事業の受入体制整備

◆刈谷ハイウェイオアシスを利用した情報発信機能強化

◎啓発活動

◆講演会(学習会)開催



【南信州・地域デザインセミナー】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

・地域CIを構築し、当地域の特色を生かした事業と合わせて展開することにより、南信州ブランドの知名度の向上が図られた。

・こうした取り組みにより、南信州地域に対して、全国から・世界から、「行ってみたい」「滞在してみたい」「見てみたい」「住んでみたい」という地域イメージを持つてもらえることが期待できた。

・上記のことから支援金を活用した当圏域への事業効果は大きい。

【目標・ねらい】

●南信州(飯田下伊那)地域は、著しい少子高齢化が進行して地域活力の低下が危惧されている。加えて、地方分権の進展や自治体財政の悪化の中、経済的な自立度の向上を進め持続可能な地域づくりを進めていくことが課題である。こうした中、圏域が一体となって地域イメージの構築に努め、南信州ブランドを圏域内外に情報発信することにより、地域の活性化を図っていく。

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

・今後もさらなる地域振興に向けた取り組みを実施し、圏域が一体となった南信州のイメージ発信の強化を行いたい。今後も刈谷ハイウェイオアシスを利用した情報発信を継続的に行う。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。